

## 平安神宮奉納演武大会に参加して

修武会淡路支部 小五 大道 妃莉

私は、演武大会に参加するために、はじめて平安神宮に行きました。平安神宮では、外国の人がたくさん観光に来ていて、おどろきました。お寺や建物もたくさんあって、とてもきれいでした。

「ここです。」

と、考えたら、きんちようしてきたけど、はかまに着がえて私達の順番を、待ち、次は自分と考えたら、すぐきんちようしました。

本番では、三回まちがえてしまい、まちがえた時、すぐくあせつたけれど何もなかったようにしました。終わってから、お母さんに言ったら、

「分からなかったよ。」

と、言ってくれたのでよかったです。

ほかの方々が、しているあいだ、見学したり、友達とお寺などを見てまわりました。お寺は、古い建物なのに、近くで見ると、ものすごいはく力で、大きかったです。

歩いていると、いろいろな外国の人から、

「写真をとらせて。」

や、

「刀をぬいて見せて。」

などたくさん言われました。ちよつとうれしかったです。

また、来年も参加することができるようにもつと練習をして、上手になつてまちがえないようになつてから行きたいです。

刀をふるコツや、足の運びなどを、もつと学んで、一つ一つをていねいにできるようにしたいです。

## 平成二十五年度 平安神宮奉納演武大会にて

武学館 小四 高橋 京花

奉納演武大会に出るということを聞いた時、「失敗したらどうしよう」と思つて不安でした。でも先生や先輩たちが励ましてくれて、「やってみよう」と思いました。稽古日には毎回演武の形を三十回以上繰り返しましたが、大会の日が近づくと胸がドキドキしました。大会の日、たった一人で演武することはとても怖かったです。みんなが応援してくれたので、力を振り絞つてがんばりました。「できた」と思える演武ができ、応援してくれた皆さんに感謝しています。この日から演武することに自信が持てるようになり、これからはいろいろな大会に出たいと思います。